令和4年度
第1回　理事会
議案書

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

日時：令和４年５月 14 日(土)13:30～
場所：志津まちづくりセンター　大会議室

◆ 次第 ◆

１．開会の挨拶
２．会長挨拶
３．議長選出　　議長（　　）
４．議長挨拶
５．議　事

第１号議案　令和４年度新理事承認
第２号議案　令和３年度事業報告
第３号議案　令和３年度収支決算及び会計監査報告
第４号議案　令和４年度補正予算（案）
第５号議案　特別会計規約の制定（案）

６．議事終了・議長退任
７．その他
８．閉会の挨拶

志津まちづくり協議会

第１号議案　令和４年度 新理事承認

令和４年度の町内会長会からの理事を次の通り承認を求めます。

町内会名	氏名	役割
青地第一町内会	我孫子　清章	町内会長会代表
上尾町内会	鈴木　登	町内会長会副代表
馬場町町内会	林中　良彦	町内会長会メンバー
追分町内会	高田　和明	同上
岡本町町内会	鈎　孝幸	町内会長会出身者

第２号議案　令和３年度事業報告

『活動方針』

志津学区に住む住民自らが、住みよいまちづくりを目指して、人とひとの結びつきを中心に活動を展開し、「住んでいて楽しいまち」の具現化に努めてきました。また、コロナ禍の中で志津ふれあい広場は、中止を余儀なくされましたが、代わりにお互い支え合い助け合える地域の輪を広げられるよう志津ふれ愛まごころ便を困っている方々に届けていきました。また、次年度からのプロジェクト運営に移行していくための準備もしていきました。

『志津まちづくり協議会の主な役割』

１．志津学区協働のまちづくり構想およびその計画に定められたまちづくりに関すること
２．協議会が実施する事業に関すること
３．志津まちづくりセンターの管理・運営に関すること
４．会員の実施する事業間における調整および連携に関すること
５．行政(国・県・市等をいう。以下同じ)が策定する構想、計画等に対する提言及び要望に関すること
６．行政が実施する事業との連携、提言および要望に関すること
７．地域課題の掌握、地域の情報の発信・共有化および地域住民への啓発に関すること
８．その他、協議会の目的を達成するために必要な事業に関すること

１．会議報告

◆本部会議　　志津まちセン：志津まちづくりセンター

開催日	会議内容	場所	出席者
４月 13 日	・４部の報告 ・令和 3 年度各種審議会等の割振りについて ・まちづくり計画の進め方と次年度に向けた考え方 ・まち協旗について	志津まちセン	役員 ９名
５月 11 日	・４部の報告 ・令和 2 年度事業報告について ・令和 2 年度決算報告について ・令和 3 年度補正予算について ・会計報告 ・まちづくり通信 37 号について	志津まちセン	役員 ９名
６月８日	・４部の報告 ・記憶絵図設置について ・まちづくり計画推進会議 ・里地里山プロジェクト推進会議について ・防災研修について	志津まちセン	役員 ９名
７月６日 ７月 13 日	・４部の報告 ・まちづくり計画推進会議の各 PJ 担当役員 ・地域課題解決応援交付金について ・防災研修について	志津まちセン	役員 ９名

	・令和 3 年度「市長とまちづくりトーク」の日程 ・志津ふれあい広場企画委員会の発足 ・志津まちセン前の歩道の拡幅について ・職員の駐車場について ・会計報告		
8 月 3 日 8 月 10 日	・４部の報告 ・草津市社会福祉協議会に納入する一般会費について ・カフェカウンターについて ・防災研修について ・令和 3 年度「市長とまちづくりトーク」の日程 ・ふれあい広場の実行委員会について ・まちづくり通信 38 号について ・会計報告	志津まちセン	役員 9 名
9 月 14 日	・４部の報告 ・行政への要望について ・健幸フェスティバルの開催の有無について ・ふれあい広場の開催の有無について ・志津ふれ愛広場まごころ便事業の開催提案 ・市長とまちづくりトークの内容について ・会計報告	志津まちセン	役員 9 名
10 月 5 日 10 月 12 日	・４部の報告 ・志津ふれ愛広場まごころ便事業の扱いについて ・まちづくり計画推進会議について ・市長とまちづくりトークのテーマ・内容について ・行政(国県・市)への要望について ・まちづくり通信 39 号について ・会計報告	志津まちセン	役員 9 名
11 月 9 日	・４部の報告 ・志津ふれ愛広場まごころ便事業の推進について ・市長とまちづくりトークのテーマ・内容について ・行政(国県・市)への要望について ・会計報告	志津まちセン	役員 9 名
12 月 14 日	・４部の報告 ・志津ふれ愛広場まごころ便事業の推進について ・「市長とまちづくりトーク」について ・行政(国県・市)への要望について ・次年度の役員の改選について ・会計報告	志津まちセン	役員 9 名
令和 4 年 1 月 18 日	・４部の報告 ・草津川上流部の河川改修について ・志津ふれ愛まごころ便事業（第 2 弾）について ・「市長とまちづくりトーク」について ・行政(国県・市)への要望について ・志津まちづくり協議会会則の改正案 ・会計報告	志津まちセン	役員 9 名

2 月 1 日 2 月 8 日	・4 部の報告 ・志津ふれ愛まごころ便事業（第 2 弾）について ・志津まちづくり協議会会則の改正案 ・令和 3 年度各部の事業実績、決算について ・貸出用 AED のレンタル継続中止について ・センター職員について ・まちづくり通信 40 号について ・会計報告	志津まちセン	役員 9 名
3 月 1 日 3 月 8 日	・4 部の報告 ・会長選考委員会の開催について ・理事会議案書の最終確認と進行について ・自主交流会での炊飯器の事故 ・志津ふれ愛まごころ便事業の礼状発送 ・センター職員の採用試験について ・まちづくり通信 41 号について ・会計報告	志津まちセン	役員 9 名

◆市長とまちづくりトーク

開催日	会議内容	場所	出席者
令和 4 年 1 月 25 日	テーマ『コロナ禍の地域のまちづくり』 コロナ緊急支援「志津ふれ愛まごころ便」の事業紹介 「志津ふれ愛まごころ便」を実施する中で、 苦労したことと課題 新年度の草津市コロナ対策の方向と 地域まち協の役割	志津まちセン 大会議室	草津市長 まちづくり 協働部他 役員 関係団体 議員

◆理事会

開催日	議事	場所	出席者
第 1 回 5 月 25 日	1 号議案 新役員の報告 2 号議案 令和 2 年度事業報告 3 号議案 令和 2 年度収支決算及び会計監査報告 4 号議案 令和 3 年度補正予算(案) 5 号議案 志津まちづくり計画推進会議の設立	志津 まちセン	理事
第 2 回 10 月 23 日	1 号議案 事業変更に伴う令和 3 年度補正予算(案) 報告事項 志津まちづくり計画プロジェクトの経過報告 報告事項 志津まちづくり協議会の組織の一部変更		
第 3 回 3 月 23 日	1 号議案 会則改定(案) 2 号議案 令和 4 年度役員承認 3 号議案 令和 4 年度事業計画(案) 4 号議案 令和 4 年度収支予算(案) 報告事項 志津ふれ愛まごころ便事業報告 報告事項 新規加入団体報告		

◆総会

開催日	議事	場所	出席者
第 1 回 5 月 29 日	1 号議案 新役員の報告 2 号議案 令和 2 年度事業報告 3 号議案 令和 2 年度収支決算及び会計監査報告 4 号議案 令和 3 年度補正予算(案) 5 号議案 志津まちづくり計画推進会議の設立	志津 まちセン	代議員
第 2 回 3 月 26 日	1 号議案 理事変更の承認 2 号議案 会則改定(案) 3 号議案 令和 4 年度役員承認 4 号議案 令和 4 年度事業計画(案) 5 号議案 令和 4 年度収支予算(案) 報告事項 志津ふれ愛まごころ便事業報告 報告事項 新規加入団体報告		

◆会計監査

開催日	監査事項	場所	出席者
令和 4 年 4 月 30 日	令和 3 年度収支決算書の会計監査 一般会計／指定管理業務／特別会計	志津まちセン	監事 会計

2．町内会長会関係業務

◆町内会長会

開催日	内容	場所	出席者
4 月 24 日	自己紹介 まち協の活動方針及びまちづくり計画について 「志津まちづくり協議会」会則 「町内会長会」規約 代表・副代表、各委員の選任について 代議員の変更について 会費の納入について	志津 まちセン	各町内会長 担当副会長
5 月 19 日	アンケート調査について 長寿を祝う事業の実施について 防災研修会について 防犯カメラ、防犯灯設置事業補助 会費の納入について	志津 まちセン	各町内会長 担当副会長
6 月 16 日	町内学習懇談会推進委員の報告について 今年度の「長寿を祝う」事業の計画 防災研修会について 振込手数料について 防犯灯の申込・提出について	志津 まちセン	各町内会長 担当副会長
7 月 21 日	「長寿を祝う」事業について 志津人権教育推進協議会第 3 講座	志津 まちセン	各町内会長 担当副会長

	志津ふれあい広場について 行政(草津市)への要望について		
8 月 18 日	「長寿を祝う」事業について 防犯灯の対象町内会の確認 志津人権教育推進協議会第 4 講座 志津ふれあい広場の警備について 行政(草津市)への要望について	志津 まちセン	各町内会長 担当副会長
9 月 15 日	志津人権教育推進協議会第 4 講座 防災研修会の日程変更について 健康フェスティバル/ふれあい広場の中止について 「志津ふれ愛広場まごころ便」の開催について 行政(草津市)への要望について	志津 まちセン	各町内会長 担当副会長
10月20日	赤い羽根募金について(志津社会福祉協議会) 行政(草津市)への要望について 第 3 次草津市一般廃棄物処理基本計画(案) 「まめタク」実証運行の一部変更について 町内会長会研修会の中止による予算の代用 防災研修会について 「志津ふれ愛広場まごころ便」の開催について 町内学習懇談会の計画書、実績報告書、交付金	志津 まちセン	各町内会長 担当副会長
11月17日	行政(草津市)への要望について 「志津ふれ愛広場まごころ便」の対象者リスト 町内学習懇談会の計画書、実績報告書、交付金 環境浄化・環境保全事業計画兼実績報告 及び交付金申請兼請求書 令和 4 年度高齢者事業予算 防災研修会について	志津 まちセン	各町内会長 担当副会長
12月15日	行政(草津市)への要望について 「志津ふれ愛広場まごころ便」の状況報告 令和４年度志津まち協副会長の選出について 町内会・自治会情報交換交流会の開催について 町内学習懇談会の計画書、実績報告書、交付金 環境浄化・環境保全事業計画兼実績報告 及び交付金申請兼請求書 防犯灯設置事業報告及び交付金申請書兼請求書 の提出について(再募集) 防災研修会について	志津 まちセン	各町内会長 担当副会長
令和 4 年 1 月 19 日	行政より草津川上流部の河川改修について(説明) 「志津ふれ愛広場まごころ便」の状況報告 「情報交換会」の開催について(延期) 防犯灯、防犯カメラの設置補助金申請について 「市長とのまちづくりトーク」について 第４回防災研修会の日程について	志津 まちセン	各町内会長 担当副会長

2 月 16 日	「志津ふれ愛広場まごころ便」の状況報告 「情報交換会」の開催について 町内学習懇談会のモデル町(追分町内会)の報告 「市長とのまちづくりトーク」の報告について 草津川上流部平地化に係る意見要望について 志津小学校よりけん玉借用の依頼について 行政(県・草津市)への要望と回答について 役員異動の報告について	志津 まちセン	各町内会長 担当副会長
3 月 16 日	「情報交換会」の反省とまとめについて 「防災対応能力向上 PJ」の本 PJ メンバーの選出依頼 町内会長会規約の改定について 令和 4 年度の町内会長会の開催日程について	志津 まちセン	各町内会長 担当副会長

◆町別人権学習懇談会

開催日	監査事項	場所	出席者
12 月 26 日	「長いお別れ」DVD 視聴 認知症の家族や周囲の対応を話し合い	馬場町	
12 月	学習冊子「めざめ」第 44 集を読書 同和問題を軸とした様々な人権問題	山寺町	
11 月	学習冊子「めざめ」第 44 集を読書 同和問題を軸とした様々な人権問題	山寺新田	
10 月	人権センターだより「ぴーぷる」No.40 を読書 同和問題・全国水平社	山寺大空	
12 月	学習冊子「めざめ」第 44 集を読書 同和問題を軸とした様々な人権問題	岡本	
11 月	人権センターだより「ぴーぷる」No.40 を読書 同和問題・全国水平社	笠井町	
12 月	人権センターだより「ぴーぷる」No.40 を読書 同和問題・全国水平社	青地第一	
10 月 9 日	高穂地域包括支援センター出前講座受講 高齢福祉について(地域包括支援センターとは)	青地第二	
11 月	学習冊子「めざめ」第 44 集を読書 同和問題を軸とした様々な人権問題	エメラルド マンション	
10 月	学習冊子「めざめ」第 44 集 DVD を視聴 同和問題を軸とした様々な人権問題	追分	
10 月 21 日	「部落の心を伝えたいシリーズ 3 巻」DVD 視聴	上尾	
11 月	人権センターだより「ぴーぷる」No.40 を読書 同和問題・全国水平社	ロクハタウン	

３．専門部事業報告

所管事項の企画執行で、各町内会・自治会、組織団体と連携するとともに、ふれあいと親睦を図ることを目的に事業を実施した。

◆防災・防犯・交通部

事業名	**防災研修会**		
本件は、令和４年度から開始される「志津まちづくり５カ年計画」に基づく「志津防災対応能力向上PJ」の準備として、関連情報を整理するために企画したものである。研修では①志津地区で予想される災害とその影響、対策状況、②最も関心の高い避難所の運営計画、③「地区防災計画」にかかる一般的なコンサルタントの講演、④市内他学区の状況について全般的な学習を行った。これらを通じて今後の活動の方向性をさぐり、計画書の作成に生かす所存である。			
月　日	場　所	事業の内容	参加者
7月17日	志津まちセン	第１回防災研修会 安心安全のまちづくりを目指して明日の防災を考える	37名
10月16日		第２回防災研修会 広域避難所の受入れ運営方法について	42名
12月11日		第３回防災研修会 身近な備えを地区防災計画につなげよう	35名
1月22日		第４回防災研修会 地域防災計画	34名

事業名	**まち協オリジナル横断旗設置事業**		
コロナ禍の関係で交通安全に関する団体のプロジェクトを立ち上げることは困難であったため部員で①JAレーク志津支店とファミリーマート、②小槻神社参道入口とセブンイレブン間の横断歩道２か所へ志津まちづくり協議会名入り横断旗の設置を行った。			
月　日	場　所	事業の内容	参加者
2月23日	上記2箇所に設置	横断歩道のある危険個所の確認を行い、志津まち協オリジナル横断旗を作成して設置した。	8名

事業名	**AED貸出し制度の事業構築**
このAED貸出し事業を開始してから丸３年経過するが貸出し実績がゼロであること、今後も貸出機会が増えることは見込めないことから貸出用AEDのレンタルの継続は中止する。	

事業名	**防犯カメラ設置支援(補助事業)**
防犯カメラ１基は、市の補助金対象事業で追分町内会が設置しました。 防犯灯１基は、市の補助金対象事業で青地第一町内会が設置しました。	

事業名	**集落内生活道路防犯灯設置補助事業**
集落内生活道路防犯灯の補助金は、1 基 5,000 円で 8 基分の申請を受理 馬場町町内会：2 基分、岡本町町内会：1 基分、青地第一町内会：1 基分 青地第二町内会：4 基分	

事業名	**まめタク活用支援プロジェクト**
令和 2 年 11 月よりデマンド型乗り合いタクシーの実証運行が開始され、実態把握と活用を推進するために志津社会福祉協議会と連携してワークショップを開催しました。 主な成果 ・実証期間 1 年間の延長(令和 4 年 11 月 30 日まで) ・路線町内会往訪の利用促進ワークショップ実施 ・路線別ポケット時刻表増版配付 ・最終時刻の延長(14:30→16:30) ・停留所増設(JA 志津停留所、山寺新田停留所) ・乗車回数券販売所増設(志津まちセン、フレンドマート追分店)	

事業名	**地域の助けられたい・助けたい事業**
「暮らしやすさをサポートする支援事業」計画について検討することにしていたが、コロナ禍の影響により成果のある検討には至らなかった。	

◆福祉部

事業名	**「長寿を祝う」事業**		
地域の高齢者をみんなでお祝いして健康長寿のまちづくりを進める。コロナ禍により従来の一か所開催ではなく、各町内会において独自に企画して実施して頂く。			
月　日	場 所	事業の内容	対象者
各町内会 ・自治会毎 9 月実施	各町内会	事業の内容は各町内及び施設において独自の企画で実施。対象者は、70 才到達者並びに同学年以上の方 (S27 年 4 月 1 日以前に生まれた方) (R3 年 6 月 1 日現在住民票に記載された方) 対象者配分額　1 人 700 円 均等割り配分　総額 135,000 円 馬場 170、山寺 89、山寺大空 4、山寺新田 52 笠井 22、岡本 147、青地一 471、青地二 326 エメラルド M44、追分 94、上尾 83、ロクハタウン 26 菖蒲の郷 40　※追分は節目の方を対象者にされている	1,949 名

事業名	**緊急医療情報キット「安心バトン」の配付**		
持病やかかりつけの病院、緊急時の連絡先等の情報を入れたケースを、冷蔵庫に保管し、急病などで助けが必要となった時に救急隊にいち早く知らせ、万が一に備える事業			
月　日	場 所	事業の内容	利用者
通年	配達	申し込みはお住いの地区担当の民生委員の皆さん並びに志津まちづくりセンターでも受け付けています	現在 273 名

事業名	**「認知症になっても安心なまち」の取組み**		
認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り支援する人を増やし、認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活できることを目的とした事業			
月　日	場　所	事業の内容	参加者
8 月 2 日 12 月 2 日	なごやかサロン 青地ひまわり会	認知症サポーター養成講座の実施 草津市認知症キャラバン・メイトに依頼	2 会場 34 名
1 月	全戸配付	志津まちづくり通信(号外)の発行 長寿いきがい課、高穂包括支援センター 志津まち協　共同製作	

事業名	**「コミュニティカフエ」の開設**		
人と人との出会いがあったり、趣味や子育て、地域の活性化など様々なテーマで人と交流ができたり、またひとりでもゆっくりと過ごすことができたりと、誰でも気軽に立ち寄ることができる地域の「縁側」のような場所『ぷらっと茶屋』の開設をしました。			
月　日	場　所	事業の内容	参加者
毎週 火木土	志津まちセン	『ぷらっと茶屋』 営業日：火、木、土曜日 営業時間　10:00～15:30　コーヒー一杯　100 円 ※7/27 親子でハッピー生春巻き作ろう講座開催	

事業名	**子ども食堂プロジェクトの開設準備**		
子ども食堂はすべての子どもに「人としての豊かさ」を提供することが出来ます。子どもが笑顔で毎日を過ごすための大きな支えになります。地域ぐるみで子どもを見守り育てていく居場所が必要です。そのための開設準備を行いました。			
月　日	場　所	事業の内容	参加者
6～10 月	志津まちセン	子ども食堂実行委員会立上げ。 名称を「志津くすのきレストラン」と決定	
2 月 5 日	志津まちセン	まちづくり通信にも掲載して開催案内したがコロナ禍が拡大し、中止を余儀なくされた	

事業名	**高穂地域包括支援センター相談会の開催**		
高齢者の皆さんが安心していきいきと暮らすために高穂地域包括支援センターと連携し、65 才以上の住民を対象に介護に関する相談や健康、福祉や医療全般にわたる相談会を実施しました。			
月　日	場　所	事業の内容	相談者
5 月 19 日 10 月 20 日	志津まちセン	高穂地域包括支援センターの相談員にお越し頂き相談会を実施	多数

事業名	**ベンチサロンプロジェクト事業**
コロナ禍において新しい生活様式が求められている中、高齢者や子育て世代の散歩中の休憩や日常の買い物途中の交流の場として様々なニーズにより利用されるところにベンチを設置していきます。そのための先進地研修を計画しましたがコロナ禍の影響により中止いたしました。次年度にベンチプロジェクトとして継続していきます。	

◆教育・文化部

事業名	**志津けん玉広場事業（楽座プロジェクト）**		
日本けん玉協会滋賀支部長の福井光代さんを指導講師として、1～6 年生と保護者がそれぞれ自分の良さを出し合いながら楽しく活動することができました。また、コロナ感染症対策も十分留意して実施しました。8 月にはけん玉広場に併せて親子けん玉教室並びにけん玉検定を実施し、合格者には志津版けん玉級認定証を渡しました。3 月にはけん玉広場の 1 年のまとめとして志津カップけん玉大会を実施し、1 年間の成果を認め合う場とすることができました。			
月　日	場　所	事業の内容	参加者
4 月 17 日 5 月 15 日 6 月 19 日 7 月 17 日 8 月 21 日 10 月 16 日 11 月 20 日 12 月 11 日 1 月 15 日 3 月 5 日	志津まちセン	毎月第 3 土曜日 13：30～15：00 けん玉広場を開催 8 月は親子けん玉広場、けん玉検定を兼ねる 3 月は第 5 回志津カップけん玉大会 9:30～11:30 ※9 月は台風接近で中止 2 月はコロナ禍で中止	38 名 31 名 47 名 30 名 26 名 21 名 22 名 28 名 30 名 30 名

事業名	**志津映画サロン事業（楽座プロジェクト）**		
テーマに応じて、上映する映画を関係組織との共催としました。また、映画同好会メンバーの知人で、滋賀県民が中心になって琵琶湖を舞台に制作された映画「マザーレイク」のゼネラルマネージャー中嶋慶喜さんを迎え、DVD 鑑賞の後、制作裏話も聞かせてもらうことで感動もひときわ際だちました。 最後の 2 月開催の「ありがとう」はゴルフ同好会等との共催としたため、参加者の幅が広がりました。			
月　日	場　所	事業の内容	参加者
5 月 21 日 8 月 6 日 8 月 7 日 10 月 16 日 12 月 18 日 2 月 26 日	志津まちセン	志津映画サロン同好会(年間計画) 「長いお別れ」ＤＶＤ鑑賞(認知症テーマ) センターの人権講座共催　2 日上映 「マザーレイク」ＤＶＤ鑑賞 映画制作 GM 中嶋慶喜氏(制作裏話トーク) 「ミッドウェイ」ＤＶＤ鑑賞 「ありがとう」ＤＶＤ鑑賞(楠木会ゴルフ同好会共賛)	 30 名 12 名 7 名 22 名

事業名	**志津の里地里山講座事業（里地里山プロジェクト）**		
令和 4 年度から里地里山プロジェクトに移行する準備として、有識者の参画を得ながら志津に残る貴重な里地里山の資源を活かし、今後どのような活動を展開していくのかを探るため「里地里山講座」を開催しました。			
月　日	場 所	事業の内容	参加者
6 月 12 日 8 月 7 日 8 月 7 日 10 月 9 日 12 月 4 日 3 月	志津まちセン	里地里山プロジェクト推進会議 第 1 回里地里山講座「講師　辻誠一郎さん」 演題「みんなが参加できる里山づくり ～志津のよき風土を確かめよう～」 里地里山プロジェクト推進会議 里地里山プロジェクト推進会議（現地研修） （志津の里地里山の現地探訪«下見»） 第 2 回里地里山講座「里山の宝さがしウォーキング」 馬場町の里山散策ツアー(奥村氏山林、神社林) 第 3 回里地里山講座（中止） 講師のロルフ・シュルンツさんが帰国中のため	12 名 47 名 14 名 11 名 41 名

事業名	**ロクハ公園編事業（里地里山プロジェクト）**		
志津に残る貴重な里地里山の資源のうち、今年度は、志津の宝といわれる「ロクハ公園」の自然をテーマに観察会を開催しました。計画にあたっては、ロクハ公園事務所の協力を頂き、ロクハ公園の自然を熟知されている野田譲さんに講師を依頼し、自然探索の基本やルールを学ぶ場としました。			
月　日	場 所	事業の内容	参加者
7 月 22 日 3 月 13 日	ロクハ公園 ロクハ公園	夜のロクハ公園を探検しよう 19:00～21:00 セミの羽化の瞬間と夜の昆虫の様子 早春の観察会(野鳥ウォッチング) 10:00～12:00 講師は、2 回共　野田譲さん （ロクハ公園の自然を守る会）	30 名 30 名

事業名	**第 6 回わたしの好きな志津み～つけた！フォトコンテスト事業**		
新たに「INSTAGRAM 写真の部」を新設し、フォトコンテストと名称も改め、より幅広い世代によるコンクールイベントにしました。志津の住民が自ら地域の魅力を再発見し、写真を通して志津のいいところを発信すると共に、巡回写真展を通して観覧者に「みんなが選ぶベストフォト賞」の投票を呼びかけ、写真を通した新たな交流を育むことができました。この事業を通して地域住民がふるさと志津に愛着と誇りを持ち、生きがいを感じる志津のまちづくりに寄与することができたと思います。			
月　日	場 所	事業の内容	参加者
7 月 1 日 10 月 1 日 12 月 7 日 1 月 8 日	全戸回覧 窓口 志津まちセン JA 志津支店 ロクハ荘	フォトコンテスト開催案内 インスタグラム部投稿受付(8 月より) フォトコンテスト作品募集(受付)～11 月 25 日 巡回写真展「プリント写真の部」(ベストフォト賞投票) ①JA 志津支店ロビー　（投票数 66 枚） ②ロクハ荘談話室　（投票数 25 枚）	写真 55 点 34 名 インスタグラム 88 点 14 名

1 月 31 日	志津まちセン	③まちづくりセンターサロン（投票数 25 枚） 合計投票数 117 枚	投票数 117 枚
2 月 9 日	センターサロン	フォトコンテスト各部門　審査会（立岡功成氏）	5 名
2 月 19 日	大会議室	表彰式並びに写真講座 演題「写真をたのしむ～写真の見方、撮り方～」 講師　立岡写真館 3 代目社長(審査員)立岡功成氏	17 名
3 月		❖「ふるさと志津」に関する写真データの整理・保存	

事業名	**ふるさと「志津」風景の記憶絵プロジェクト事業**		
制作して頂いた記憶絵 2 枚「ふるさと志津の記憶絵図」(森版)及び(宇野版)の活用方法を検討して具体的に活用することができました。 ・森版はアルミ枠組(1 枚サイズ W600×H1820mm）を 4 枚連結する屏風看板方式にした。 ・宇野版はアルミ枠組看板(サイズ W900×H1220mm）としてイーゼルで展示できるようにした。 併せて、解説リーフレットを作成して活用場面で配布した。今後、志津の貴重な資産として、様々な場で生かしていきたいです。			
月　日	場　所	事業の内容	参加者
5 月 26 日	志津まちセン	記憶絵プロジェクト会議	7 名
6 月 23 日		記憶絵プロジェクト会議(アルミ枠組屏風看板仕様)	7 名
6 月 30 日		記憶絵屏風レイアウト作成	2 名
7 月 7 日		記憶絵屏風レイアウト作成	3 名
10 月 18 日	サロンスペース	ふるさと志津の記憶絵屏風(KK 広宣より納品設置)	
11 月 12 日		記憶絵のリーフレット作成 800 部(プリントパック)	
11 月 23 日	小槻神社	小槻神社もみじまつり会場拝殿縁に展示公開	見学多数

事業名	**工作室活用プロジェクト（社会教育編）事業**		
新センターにできた工作室を活用して、夏休みを過ごす子どもの居場所づくりとして「絵画」「陶芸」「読書体験」という 3 つの広場を開催しました。指導講師には地域の人材をお願いし、子どもの創造性を広げる一助としました。ただ、コロナ禍から参加者は限定的でしたが、絵画広場には多くの参加者が集まりました。			
月　日	場　所	事業の内容	参加者
7 月 28 日	志津まちセン 工作室	夏休み絵画広場①	20 名
7 月 30 日		夏休み絵画広場②講師　森邦博さん,宇野孝子さん	20 名
8 月 3 日		夏休み子ども陶芸広場「わたしの守り神をつくろう」 ①　10：00～②12：00～③15：00～ 講師　山元一真さん,山元義宣さん 作品は淡海陶芸研究所で焼成し後日届けられた	13 名
8 月 5 日		夏休み子ども広場①	7 名
8 月 6 日		夏休み子ども広場② 講師　本大好き会 5 名、森邦博さん、浅田さん	8 名

事業名	**シニア向けスマートフォン活用講座事業（情報プロジェクト）**		
当初予定を変更して集合型講座から各自の困りごとを解決する方が効果があると見込み、気軽に来れる「ぷらっと茶屋」にて併催して開催しました。そのため、安心して相談できる環境づくりができました。			
月　日	場 所	事業の内容	参加者
2 回／月 2 月 17 日 3 月 17 日	志津まちセン	ぷらっと茶屋開催に併せて毎月 2 回(第 2 ,3 木曜 AM)に相談会を開催。講師　青谷紘さん テーマを設けず個別相談会形式とした。 ①スマホ相談会拡大版の開催 　相談員　青谷紘さん、佐々木昭彦さん　他 ②スマホ相談会拡大版の開催 　相談員　竹村勇祐さん、奥村美佳さん　他 ※個別相談会の時間延長版としてまちづくり通信で告知	毎回数名 8 名 10 名

◆体育・健康部

事業名	**マレットゴルフ郊外体験ツアー**		
練習体験ツアーに参加することにより、マレットゴルフの楽しさを体得するだけでなくプレーを通じて交流を深めることができました。毎週土曜日は、明るい声が地域に響くことは健幸な地域そのものです。 今後も地域の交流活性化に努めていきたいと思います。次年度より志津まち協組織団体に加入			
月　日	場 所	事業の内容	参加者
6/12,6/26 7/10,7/24 8/28,9/11 9/25	防災 ステーション広場	マレットゴルフ郊外体験ツアー事前練習 全 7 回	15 名
10 月 7 日	近江八幡津田	マレットゴルフ場下見＆ボランティア草刈	4 名
10 月 27 日	近江八幡津田	マレットゴルフ郊外体験ツアー(市公用バス 2 台) プレー後の食事会で親睦を深めた	30 名

事業名	**フレイル予防講座**		
参加者にフレイル予防の 3 つのポイント、特に栄養について説明。食事のとり方やたんぱく質を十分に摂る工夫についてもらえるように指導しました。また、社会参加や身体活動をチェック表に記入し、健康に留意できるよう指導しました。今後も継続してフレイル予防講座を開催し、高齢者の健康づくりに寄与したい。参考資料：「食べて元気にフレイル予防」			
月　日	場 所	事業の内容	参加者
11 月 2 日	志津まちセン	学区民対象　食育推進事業、「フレイル予防講座」 健康づくり啓発事業、健康づくり講話 （フレイル予防について冊子を使用して説明）	20 名

事業名	**志津健幸スポーツフェスティバル**
志津健幸スポーツフェスティバルを通じ、地域住民の健康維持と健康に対する意識向上や絆を深めるために計画していましたが、コロナ感染拡大の影響で事業中止しました。	

事業名	**ふれあいウォーキング（教育・文化部共催）**
ウォーキングを通して地域住民の健康増進とふれあいを深めるために栗東の金勝寺にハイキングを計画していましたが、当日の雨のため中止しました。	

４．事務局業務

事務局は、志津まちづくり協議会の円滑な運営の事務並びに各行政機関や各種団体との連絡調整を行いました。

◆全般

実施日	業務内容
年間	・まち協全般の運営に関する業務 ・まち協経理業務、職員の給与計算等の業務、実績報告業務 ・市まちづくり協働課一括交付金の申請、実績報告業務 ・各部事業の補助業務 ・まちづくりセンター指定管理業務(施設維持管理、講座等の開催、センター業務月次、年次報告の提出) ・「志津まちづくり協議会」、「志津まちづくりセンター」ホームページの作成・更新業務

◆広報委員会(志津まちづくり通信の発行)

実施日	広報内容
第 37 号 6 月 1 日発	新志津まちづくりセンター、シンボル、サークル活動紹介 志津まちづくり計画とは、町内会・自治会紹介、地域トピックス紹介、行事紹介
第 38 号 9 月 1 日発	ぷらっと茶屋オープン、まちづくり計画がスタート、WiFi 設置 町内会・自治会紹介、地域トピックス紹介、行事紹介
第 39 号 12 月 1 日発	志津ふれ愛まごころ便支援品配布、各種活動紹介、まめタクリニューアル 町内会・自治会紹介、地域トピックス紹介、行事紹介
第 40 号 3 月 1 日発	志津ふれ愛まごころ便総括、滋賀県・草津市要望書提出 町内会・自治会紹介、私の好きな志津審査結果、行事紹介、定期総会案内
号外 10 月 1 日	ふれあい広場、健幸スポーツフェスティバル中止お知らせ 今後の行事予定
号外 1 月 15 日	認知症って？ 認知症への対応、認知症の基本、認知症&介護予防テスト

５．要望業務

市議会議員、本部役員、町内会長会で協議して要望書を作成して、滋賀県知事・草津市長に本部三役が赴き提出しました。

実施日	要望内容
1 月 17 日 滋賀県知事	1.交通安全対策について 2.大雨等による自然災害の未然防止対策について 3.山手幹線の先線 大津地区から京都山科間 の 早期に国直轄事業化について

1 月 14 日 草津市長	1.交通安全対策について 2.生活安全環境整備について 3.大雨等による自然災害の未然防止対策について 4.志津運動公園整備について

６．センター指定管理業務

«講座»

事業名	開催日	内容	参加数
志津 ときめきクラブ	５月～翌年３月 毎月第３金曜日 ３月は第１金曜日	13:30～15:00　一般教養講座 15:00～16:30　サークル活動	募集定員 ４０名 サークル講師５人
陶芸講座	当初 8 月 20 日	マイカップを作りませんか？陶芸講座を 計画しましたがコロナ禍と受講者少のため 開催できませんでした。 8/20,9/24 はコロナ禍で延期 12/17 は受講者少で中止	
キッズ陶芸教室	11 月 14 日	干支「寅」を作ってみよう ロクハ公園室内プールで開催しました。	8 名
書道講座	6 月 14 日 6 月 28 日	大人のための書道講座 講師：横垣梅香さん	10 名
	11 月 17 日 11 月 29 日		9 名
寄せ植え講座	12 月 4 日 前半/後半	春まで楽しめる寄せ植え講座 講師：草津園芸さん	31 名
人権講座	8 月 6,7 日	映画「長いお別れ」DVD 鑑賞	44 名
	2 月 12 日 17 日 18 日	人権尊重と部落解放をめざす市民のつどいを視聴「人の世に熱と光を」	14 名
男の料理講座	8 月 28 日	コロナ感染防止のため中止して 以下の味噌づくり講座に変更	
味噌づくり講座	1 月 15 日	味噌づくり講座 講師：糀屋吉右衛門さん	14 名

«その他»

事業名	開催日	内容	参加者
避難訓練 消防訓練	６月 ２月　実施	机上訓練（マニュアルの確認） 実技訓練	事務局職員 利用団体
センター一斉掃除	6 月 26 日 12 月 4 日	センターの一斉清掃を行いました。 本部、自主教室、各種団体	29 名 29 名

◇スカイウェル（電位治療イス）、空調機器・エアコン、自動ドア等のメンテナンス業務

第３号議案　令和３年度収支決算及び会計監査報告　　【一般会計】

《収入の部》　　単位：円

事　業　項　目	予算額(A)	決算額(B)	増減(A-B)	付　記
会費	1,543,000	1,549,500	▲ 6,500	馬場(84,0)山寺(55,5)山寺新田(19,5)笠井(34,5)山寺大空(91,5)岡本(132,5)青一(415,0)青二(178,5)EM(51,0)追分(385,0)上尾(50,0)ロクハ(52,5)百円
雑収入	70,000	129,035	▲ 59,035	落成式お祝いＪＡ（10,000）受取手数料（16,465）受取利息（57）受講料・参加費（96,000）写真集（2,400）
事業費	4,524,000	4,524,000	0	市一括交付金
職員雇用交付金	2,545,000	2,545,000	0	まち協職員雇用経費
事務局運営交付金	300,000	300,000	0	まち協運営経費
受取寄付金	0	100,000	▲ 100,000	志津学区盆栽同好会解散に伴う寄付金
その他補助金	0	50,000	▲ 50,000	市減災協働コミュニティ事業補助金
繰越金	690,925	690,925	0	前年度の繰越金
収入合計	9,672,925	9,888,460	▲ 215,535	

《支出の部》　　単位：円

担当	事業項目	予算額(A)	決算額(B)	増減(A-B)	付　記
町内会長会	町内学習懇談会	65,000	24,630		町内学習懇談会助成金
	環境整備事業	130,000	116,640		各町内会・自治会環境整備事業経費各町交付金
	研修費	48,000	40,800		先進地視察研修会
	計	243,000	182,070	60,930	
防災防犯交通部	防災研修会	100,000	94,414		4回の防災研修会の講師,備品等会議費
	まち協オリジナル横断旗設置事業	25,000	38,252		まち協オリジナル横断旗の作製と2カ所の横断歩道に設置
	ＡＥＤ貸出し制度の事業構築	60,000	56,760		AED貸出用のレンタル費(R1～)
	防災カメラ設置支援・防犯灯設置補助事業	40,000	40,000		集落内生活道路防犯灯設置補助8カ所
	まめタク活用支援プロジェクト	10,000	0		福祉部、志津社協と共催してまめタク運用の活用
	助けられたい・助けたい事業案	5,000	0		コロナ禍で実施できず
	計	240,000	229,426	10,574	
福祉部	長寿を祝う事業	1,550,000	1,495,100		各町内及び施設に置いて独自の企画で実施
	緊急医療情報キット「安心バトン」配布	30,000	28,475		緊急医療情報キット「安心のバトン」の配布
	認知症になっても安心なまち取組み	30,000	29,000		認知症サポーター養成講座,まちづくり通信特別号全戸配布
	コミュニティカフエの開設	85,000	80,770		ぷらっと茶屋の開設と運営
	子ども食堂開設プロジェクト	30,000	10,170		子ども食堂開設準備とチラシ制作
	相談支援事業	10,000	9,416		高穂地域包括支援センター相談会の開催
	ベンチサロンプロジェクト事業	30,000	0		コロナ禍で実施できず
	計	1,765,000	1,652,931	112,069	
教育・文化部	志津映画サロン	10,000	10,968		DVDレンタル費
	志津けん玉広場	80,000	60,520		けん玉教室の講師派遣、賞品等
	志津の里地里山講座	110,000	67,110		講座講師、先進地視察研修等
	私の好きな志津、み～つけた！フォトコンテスト	50,000	47,397		賞品費等
	シニア向けスマートフォン活用講座事業	30,000	13,410		シニア向けスマートフォン活用講座の開催
	工作室活用プロジェクト	50,000	47,411		夏休み絵画広場、夏休み子ども広場の開催
	計	330,000	246,816	83,184	
体育・健康部	健幸フェスティバル	10,000	8,720		ニュースポーツ体験・健康測定・健康相談
	フレイル予防講座	26,000	20,215		
	マレットゴルフ郊外体験ツアー	34,000	47,883		
	ふれあいウォーキング	6,000	4,402		救急箱購入
	計	76,000	81,220	▲ 5,220	
情報プロジェクト	広報発行費	400,000	372,980	27,020	志津まちづくり通信発行(年4回)
	フリ-WiFi環境整備事業	150,000	84,040	65,960	交流サロンのWiFi維持管理費
	計	550,000	457,020	92,980	
実行委員会	志津ふれあい広場事業	0	0	0	新型コロナウィルス感染拡大防止の為中止
	志津ふれ愛まごころ便事業	1,250,000	1,000,000	250,000	コロナ緊急支援事業
団体交付金	対象９団体	955,000	919,044	35,956	健推20,社協443,カンガルー33,民児45,更女10,青少年286,交通安全43,体振25,自主教室14,044(千円単位)
まち協職員雇用経費		2,545,000	2,329,655	215,345	職員雇用に係る経費
まち協運営経費		330,000	441,360	▲ 111,360	各会議等諸経費、事務消耗品、ボランティア保険、パソコンウィルス対策
本部 自主財源	運営管理費	492,000	458,023	33,977	役員手当
	倉庫	261,000	261,000	0	イナバの物置
	コロナ対策	100,000	89,345	10,655	コロナ感染防止関連費
	まち協運営費	535,925	540,226	▲ 4,301	まち協運営に係る諸経費・落成式にかかる経費等
支出合計		9,672,925	8,888,136	784,789	

●収支差　　1,000,324 円は、次年度に繰り越します。次年度の各会計への繰越金はP19参照

【特別会計】

◆センター新築竣工式・落成式等準備金

《収入の部》　　単位：円

事 業 項 目	予算額(A)	決算額(B)	増減(A-B)	付 記
引 当 金	960,494	960,494	0	センター新築竣工式・落成式等準備金
繰 越 金	126,400	126,400	0	令和２年度繰越金
収入合計	1,086,894	1,086,894	0	

《支出の部》

事 業 項 目	予算額(A)	決算額(B)	増減(A-B)	付 記
センター新築竣工式 落成式等準備金	200,000	190,270	9,730	ふるさと記憶絵図額費用
	30,800	47,677	▲ 16,877	サロン用机・いす備品購入費
	132,000	132,000	0	駐車場賃借料（工事期間中）
	724,094	716,947	7,147	ランドマーク作成・落成記念品等
支出合計	1,086,894	1,086,894	0	

※令和３年度をもちまして、センター新築竣工式・落成式等準備金会計は、閉鎖します。

◆基金・積立金

事 業 項 目	期初積立額	今期積立額	期末積立額	付 記
災害対策積立金	2,301,150	100,000	2,401,975	レーク滋賀農業協同組合・志津支店 定期預金・口座番号 21701117
まちづくり協議会活動基金	500,000		500,052	株式会社ゆうちょ銀行 定期貯金・口座番号 25474341
職員福利厚生基金	758,362		758,425	レーク滋賀農業協同組合・志津支店 定期預金・口座番号 25959703
基金・積立金合計	3,559,512	100,000	3,660,452	

【志津まちづくりセンター指定管理業務会計】

《収入の部》　　単位：（円）

科目	予算額(A)	決算額(B)	増減(A-B)	付　記
指定管理料	18,291,000	18,146,187	144,813	
雑入	300,000	204,409	95,591	コピー機（33,800）輪転機利用料(73,619)ときめきクラブ（29,400）受講料（3,900）,祝い金
収入合計	18,591,000	18,350,596	240,404	

《支出の部》　　単位：（円）

科目	予算額(A)	決算額(B)	増減(A-B)	付　記
人件費	12,320,000	12,263,600	56,400	給料、社会保険料、健康診断
業務委託費	1,789,000	1,572,475	216,525	夜間管理、機械警備、各種保守点検
諸謝金	150,000	92,010	57,990	講師謝礼等
印刷製本費	0	111,980	▲ 111,980	封筒印刷等
食糧費	30,000	17,944	12,056	お茶代
旅費交通費	15,000	8,370	6,630	旅費
燃料費	60,000	30,000	30,000	公用車ガソリン代、灯油代
通信運搬費	150,000	168,215	▲ 18,215	電話代、切手等
消耗品費	330,000	599,525	▲ 269,525	事務用品
水道光熱費	1,497,000	1,447,787	49,213	電気代、水道代、都市ガス代
賃借料	720,000	746,342	▲ 26,342	デジタル複合機、コインコピー、印刷機
保険料	100,000	77,160	22,840	講座傷害保険、施設賠償保険
租税公課	1,300,000	1,000,100	299,900	消費税、法人税等
交際費	20,000	0	20,000	講師お礼の品
医療材料費	0	0	0	医療材料
研修費	0	0	0	
支払手数料	10,000	16,588	▲ 6,588	振込手数料、ピアノ調律代
修繕料	100,000	12,320	87,680	簡易修繕
支出合計	18,591,000	18,164,416	426,584	

●収支差　186,180 円は、自主財源として次年度に繰り越します。

繰越金の配分　円単位

一般会計	1,000,324	→ 586,504 令和4年度一般会計へ
指定管理業務会計	186,180	→ 600,000 令和4年度特別会計へ
繰越金合計	1,186,504	

監 査 報 告 書

令和３年度志津まちづくり協議会の次の会計の収支決算について、監査を致しましたところ、帳簿並びに諸帳票は適正に記帳整理され、正当であることを認めここに報告致します。

◆一般会計

◆特別会計

◆志津まちづくりセンター指定管理業務会計

◆志津ふれ愛まごころ便実行委員会会計

令和　４年　４月３０日

志津まちづくり協議会

会　長　　奥村　次一　様

監　事　奥村金二　㊞

監　事　井上秀男　㊞

第4号議案　令和4年度補正予算（案）

《収入の部》　一般会計収支補正予算　　**単位：円**

事業項目		当初予算額	補正額	最終予算額	付記
会費		1,549,500		1,549,500	3,099世帯×@500-
雑収入		150,000		150,000	講座受講料・ごみ券手数料・備品貸出料事業参加費・利息他
事業費	市一括交付金	4,524,000		4,524,000	
	課題解決交付金	1,500,000		1,500,000	里地里山PJの事業予算(本年度のみ)
	地区防災計画策定事業支援補助金	2,000,000		2,000,000	安全安心PJ(防災対応能力向上事業)(本年度のみ)
職員雇用交付金		2,544,000		2,544,000	まち協職員雇用経費
事務局運営交付金		300,000		300,000	まち協運営経費
繰越金		0	586,504	586,504	前年度 決算時の繰越金
収入合計		12,567,500	586,504	13,154,004	

《支出の部》　　**単位：円**

担当	事業項目	当初予算額	補正額	最終予算額	項目計	付記
町内会長会	町内学習懇談会	65,000		65,000	245,000	町内学習懇談会助成金
	防犯灯設置助成	30,000	90,000	120,000		10000円×12町内会
	研修費	60,000		60,000		視察研修会等
楽座プロジェクト	しづ楽座マルシェ	82,000		82,000	1,369,000	
	楽座チャレンジ	30,000		30,000		
	楽座キッチン	34,000		34,000		
	楽座カフェ	23,000		23,000		
	志津ふれあい広場	1,000,000	200,000	1,200,000		企画案と実績額を精査して増額
福祉プロジェクト	高齢者健康長寿まちづくり	600,000		600,000	1,095,000	
	居場所づくり多世代交流	35,000		35,000		
	志津くすのきレストラン	50,000		50,000		
	認知症があっても安心なまち	80,000		80,000		
	ベンチプロジェクト	300,000		300,000		
	まめタク利用促進	30,000		30,000		
里地里山プロジェクト	志津里山自然学校	0		0	1,680,000	市の予算事業と共催するため
	志津の森づくり	1,144,000	100,000	1,244,000		事業計画を再検証し増額
	志津食べられる村づくり	356,000	80,000	436,000		事業計画を再検証し増額
安全安心プロジェクト	志津防災対応能力向上PJ	2,061,000		2,061,000	2,211,000	
	安全安心マップ制作	50,000		50,000		
	交通安全横断旗設置	100,000		100,000		
情報プロジェクト	まちづくり通信の発行	450,000	50,000	500,000	800,000	通信の発行事務費を増額
	情報系Webサイトの立ち上げと運営	120,000		120,000		
	LINEによるプッシュ型の情報発信	120,000		120,000		
	IT活用研修	40,000		40,000		
	インターネット環境維持管理	20,000		20,000		
団体交付金	対象12団体	1,174,000		1,174,000	1,174,000	社協602,民児55,体振40,青少276,健推20,更女10,交安43,カンガル33,マレット25,Gゴルフ15,志歴史35,自
交付金による運営費	まち協職員雇用経費	2,544,000		2,544,000	2,544,000	職員雇用に係る経費
	まち協運営経費	300,000		300,000	300,000	各会議等諸経費,事務消耗品,ボランティア保険,パソコンウィルス対策
本部運営費	運営管理費(役員手当)	500,000	20,000	520,000	1,736,004	役員費用弁償
	コロナ対策	100,000		100,000		
	まち協運営費	1,069,500	46,504	1,116,004		まち協運営及び事務費を若干増額
支出合計		12,567,500	586,504	13,154,004	13,154,004	

第4号議案　令和4年度補正予算（案）　【特別会計】

◆基金･積立金

事　業　項　目	期初積立額	補正額	最終積立額	付　記
災害対策積立金	2,401,975		2,401,975	レーク滋賀農業協同組合･志津支店 定期預金･口座番号 21701117
まちづくり協議会活動基金	500,052	300,000	800,052	株式会社ゆうちょ銀行 定期貯金･口座番号 25474341
職員福利厚生基金	758,425	300,000	1,058,425	レーク滋賀農業協同組合･志津支店 定期預金･口座番号 25959703
基金･積立金合計	3,660,452	600,000	4,260,452	

第５号議案　特別会計規約の制定（案）

「志津まちづくり協議会」 特別会計規約

（目的）

第1条　本規約は、「志津まちづくり協議会」（以下、本会という）の特別会計に充当する基金・積立金及びその使途についての細則を定める。

（特別会計の基金・積立金）

第2条　特別会計の基金・積立金は、一般会計の予算に十分な余裕がある場合において、その余裕資金の一部を総会の承認を経て基金・積立金に充てることができるものとする。また、一般会計の決算において十分な繰越金がある場合にその一部を基金・積立金に充てることができるものとする。基金・積立金のいずれにおいてもその使途目的を明確にした上で総会の承認を得るものとする。

（基金・積立金の使途目的）

第3条　基金・積立金の使途目的は、次のとおりとする。

・災害対策積立金

地域の災害の援助や支援のため使途することができる積立金。近隣や他の地域の災害の救援にも使途することができる。

・まちづくり協議会活動基金

本会の特別な事業や緊急的な事業及び活動のために使途できる基金

・職員福利厚生基金

職員の福利厚生及び特別な対応に報いるための基金

（基金・積立金の使途について）

第4条　基金・積立金の使途は、第３条に定める範囲内で使途する場合は、理事会の承認を経て使途するものとし、総会に報告する。また、緊急を要する場合においては、会長の判断で使途できるものとし、理事会に報告し承認を経るものとする。同様に総会には報告するものとする。

付　則

この規約は、令和　４年　６月　４日から施行する。